

その他(DIC・敗血症等の請求率 2015年度)

医療の質の改善に資するため、臨床上ゼロにはなりえないものの少しでも改善すべきものとして、播種性血管内凝固症候群、敗血症、その他の真菌感染症、手術・処置等の合併症について、入院契機病名の同一性の有無を区別して患者数と発生率を示しています。

定義：最も医療資源と投入した傷病名が、播種性血管内凝固症候群、敗血症、その他の真菌感染症、手術・処置等の合併症について、患者数をカウントし、全患者に対する発生率を記述

MDC6	名称	入院契機	症例数	発生率 (%)
130100	播種性血管内凝固症候群	同一	0	0.00
		異なる	0	0.00
180010	敗血症	同一	7	0.24
		異なる	7	0.24
180035	その他の真菌感染症	同一	1	0.03
		異なる	1	0.03
180040	手術・処置等の合併症	同一	38	1.32
		異なる	1	0.03